（博士論文）

学位論文の様式（標準）の作成要領

1．　本文

（1）　A4縦版、横書き。

「様式」、「字体」、「マージン」等は任意とする。

（2）　学位論文の最後に著者の論文リストを添付してください。

2．表紙

（1）　次ページの見本を参照の上、表紙を作成してください。

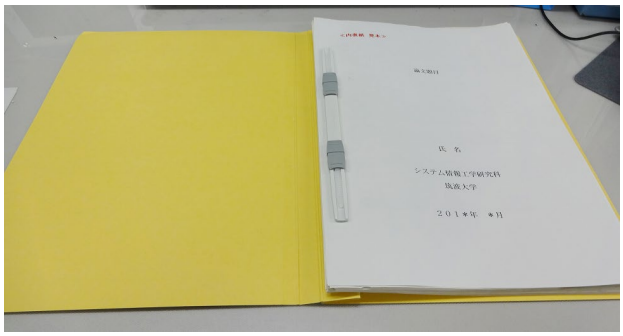
（2）　西暦年月は、学位取得予定年月（月は9月または3月）を記入してください。

※論文提出月ではありませんので、ご注意してください。

3．　内表紙

学位論文の第1頁目に内表紙を添付してください。表紙と記載事項が異なりますのでご注意ください。「内表紙」は次ページを参照し、作成してください。

※　学位論文（簡易製本）の作成例（オンライン提出時は製本不要）



4．　インターネット公表用の学位論文の提出

インターネット公表用の学位論文は、本様式を標準とし、公開発表（最終試験）終了後、最終版の学位論文（全文）を PDF 化し、manaba に提出してください。

5．　学位論文【英文】の作成要領

【和文】の作成要領と異なりますので、詳細は“Doctoral thesis”のページをご確認ください。

【様式1】表紙 記載例

≪表紙 見本≫

筑波大学大学院理工情報生命学術院システム情報工学

研究群学位論文の書き方

学位取得予定の年月
（月は９月又は３月）

２０＊＊年　＊月

筑波　太郎

≪内表紙　見本≫

筑波大学大学院理工情報生命学術院システム情報工学研究群学位論文の書き方

筑波　太郎

理工情報生命学術院

システム情報工学研究群

筑波大学

学位取得予定の年月
（月は９月又は３月）

２０＊＊年　＊月

【様式2】学位論文審査願 記載例

別記様式第２号　　(博甲)

※オンライン提出のため押印省略

学位プログラムリーダー印	指導教員印

（※研究群長印省略）

学 位 論 文 審 査 願

論文提出日を記入

令和　○　年　○月　○日

理工情報生命学術院長　　殿

申請者本人の押印は必要ですので、押印の上、スキャンした PDF データをアップロードしてください。

筑波大学大学院博士課程理工情報生命学術院
システム情報工学研究群　○○○○○○学位プログラム
平成 or 令和○○年度 入学　学籍番号 20XXXXXX

氏　名　　○○　○○　　印

国立大学法人筑波大学学位規程第５条の規定により、博士（　○○　）の学位論文に下記の書類を添えて提出しますので、審査願います。

学位名を記入

記

１．論　文　概　要　　１　通

２．論　文　目　録　　１　通

３．履　　歴　　書　　１　通

４．インターネット公表に関する申出書　　１　通

５．論文公正に関する確認書　　１　通

筑波大学	受理番号	※記入しないでください	課程博士

【様式3】論文概要　記載要領

別記様式第 3 号

博士（　○○　）論文概要

学位名を記入してください。

(例)The Example of Thesis at the Graduate School of Science and Technology
(筑波大学大学院理工情報生命学術院における論文の書き方)

注意事項　1項を遵守してください。

理工情報生命学術院
システム情報工学研究群　　○○○○○学位プログラム

筑波　太郎

２０＊＊年　＊月

注意事項

1. 英文の題目には（　）を付して和訳を記入ください。
2. 本文は5～10枚程度。横書きです。
3. 表紙日付は、学位取得予定年月（月は9月または3月）を記入してください。

【様式4】論文目録　記載要領

（博甲）

別記様式第４号

論　　文　　目　　録

注意事項　1項を遵守ください。

筑　波　大　学

博士課程理工情報生命学術院システム情報工学研究群	○○○○○○○○○ 学位プログラム	学籍番号 20XXXXXXX	氏　名	○○　○○
１．【論文題目】	The Example of Thesis at the Graduate School of Science and Technology (筑波大学大学院理工情報生命学術院における博士論文の書き方)			

２．【印刷公表の方法および時期】　注意事項２、６、７項を遵守ください

[例] 本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済みであり、さらに下記の論文として投稿中である。

(1) 筑波太郎，土浦花子，「制約充足問題の多項式時間全解探索について」，人工知能学会誌

３．【参考論文】　注意事項３、５、６、７項を遵守ください

[例] 本論文の主内容は、下記(1),(2)として公表済みであり、さらに、(3),(4)の論文が公表予定である。

・公表済み論文

(1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20

(2) 筑波太郎，「○○・・・・・に関する研究」，日本○○学会誌，Vol.20，No.2，2006, pp.234-241

・採録決定論文

(3) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE（計測自動制御学会論文集），(Vol.7, No.4 採録予定)

(4) 筑波太郎，土浦花子，「制約充足問題の多項式時間全解探索について」，人工知能学会誌，(採録決定)

４．【その他の論文】　注意事項４、５、６、７項を遵守ください

[例]

・公表済み論文

(1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “.....

・採録決定論文

(2) 筑波太郎，「・・・・・

・査読のない発表論文

(3) 筑波太郎，土浦花子，「・・・・・

注意事項

１．英文の題目には（　）を付して和訳を記入ください。
２．【印刷公表の方法および時期】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の投稿中の査読付き論文のみ記入ください。
３．【参考論文】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の公表済み、または採録決定した査読付き論文を記入ください。
４．【その他論文】には、下記の論文を【参考論文】にならって記入ください。
　(1) 学位請求論文に関連がなく、単著もしくは共著の査読付き論文
　(2) 査読のない国内講演会等における発表論文
５．【参考論文】では、“公表済み”または“採録決定した”論文の区別を、【その他論文】ではこれに加えて“査読のない”論文の区別をつけて記入ください。
６．自分の名前に“下線”を引いてください。
７．「論文目録記入要領」を参照し、作成してください。

【論文目録記入要領】

論文目録は、自分が執筆した下記の(a)～(d)に該当する単著もしくは共著の論文のリストです。これに該当する論文がない場合には、「１【論文題目】」のみ記入してください。

(a) 既に公表された査読付き論文
(b) 採録が決定された査読付き論文
(c) 投稿中で採録未定の査読付き論文
(d) 査読のない国内講演会等における発表論文

１【論文題目】

申請する学位請求論文の題目を記入する。英文の題目には（　）を付して和訳を記入する。

２【印刷公表の方法および時期】

申請する学位請求論文に関連があり、上記の(c)に該当する論文を記入する。

［例］

本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済み・公表予定であり、さらに下記の論文として投稿中である。

(1) 筑波太郎，土浦花子，「制約充足問題の多項式時間全解探索について」，人工知能学会誌

３【参考論文】

申請する学位請求論文に関連があり、上記(a)、(b)に該当する論文を(a)、(b)の区別をつけて記入する。

［例１］

本論文の主要部分は下記参考論文の(1)～(2)として公表済みである。

・公表済み論文

(1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20

(2) 筑波太郎，「○○・・・・・に関する研究」，日本○○学会誌，Vol.20，No.2，2006, pp.234-241

［例２］

本論文の主要部分は下記の論文として公表予定である。

・採録決定論文

(1) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE（計測自動制御学会論文集）, (Vol.7, No.4 採録予定)

［例３］

本論文の主要部分は、下記(1)として公表済みであり、さらに(2)の論文が公表予定である。

・公表済み論文

(1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “Behavior of Misfit Dislocations in GaAs Epilayers Grown on si at Low Temperature by Molecular Beam Epitaxy”, Jpn. J. Appl. Phys., Vol.7, No.4, 2007, pp.23-30

・採録決定論文

(2) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE（計測自動制御学会論文集），(採録決定)

４．【その他の論文】

申請する学位請求論文に関連のない査読付き論文を、上記(a)、(b)の区別をつけて記入する。または、上記で(d)に示す査読のない国内講演会等における発表論文を、その旨明記して記入する。論文の記載方法は、【参考論文】にならう。

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

【様式5】履歴書　記載要領

別記様式第５号

〔学位論文審査用〕
理工情報生命学術院様式

履　　歴　　書　（博士論文用）

注１）学位記は、氏名欄の記載に基づき、作成します。手書する場合は、楷書ではっきりと記入してください。
　　また，英文学位記を併せて作成しますので，英字氏名もはっきりと記入してください。
注２）論文博士（乙）については、学籍番号の記入は不要です。

論文提出日を記入して下さい。

学籍番号　20XXXXXXX	（令和　○　年　○月　○日現在）
フリガナ　ツクバ　タロウ 氏　名　筑波　太郎	本　籍（国籍）　茨城県
英字氏名（学位記作成に使用） Tsukuba Taro	現住所　郵便番号　305 － 8573 茨城県つくば市天王台1－1 e-mail　xxxx@xxx.xx.xx
生年月日　XXXX　年　XX　月　XX　日生	自宅電話番号　（　029 携帯電話番号　（　090　）XXXX　－　XXXX

TWINS に登録されている氏名・英字氏名・本籍地が違う場合、「改氏名届」を提出してください。

日本国籍保有者は本籍地(県名)を記載し、外国人学生は国籍(国名)を記載すること。

英文学位記に記載したい表記を記入してください。

【注意事項】
e-mail アドレスと携帯番号は学位授与式までに大学から連絡をする場合に使用します。

西暦、和暦どちらでも可

年　月	学　歴（大学以上(高専修了者は高専以上)）	
XXXX 年　XX　月～　XXXX 年　XX 月 （卒業修了・退学・除籍・(　　)）	○○大学　○○学部　○○学科	○○高等専門学校　○○学科
XXXX 年　XX　月～　XXXX 年　XX 月 （卒業修了・退学・除籍・(　　)）	筑波大学　○○研究群　研究生	○○高等専門学校 専攻科　○○学科
XXXX 年　XX　月～　XXXX 年　XX 月 （卒業修了・退学・除籍・(　　)）	筑波大学大学院　博士課程　理工情報生命学術院 システム情報工学研究群(博士前期課程)　○○○学位プログラム	
XXXX 年　XX　月～　　年　月 （卒業修了・退学・除籍・(　　)）	筑波大学大学院　博士課程　理工情報生命学術院 システム情報工学研究群(博士後期課程)　○○○学位プログラム	
年 （卒業修了・退学・除籍・(　　)）		

高専出身の方はこちらを参考にしてください。

今回の修了日は書かないでください。

筑波大学システム情報工学研究群の正式名称は記入例のとおりです。注意して記載してください。

年　月	職　歴　等
XXXX 年　XX　月～　XXXX 年　XX 月	○○研究所○○研究員
XXXX 年　XX　月～　XXXX 年　XX 月現在	○○株式会社　社員
年　月～　　年　月	
年　月～　　年　月	

職歴等がない場合、「なし」と記入してください。

退職していない場合、「現在」と記入してください。

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

【様式6】インターネット公表に関する申出書　記載要領

別記様式第 6 号
Appended Form 6

インターネット公表に関する申出書
Request for Non-disclosure / Disclosure on the Internet of My Dissertation

令和○年　○○月　○○日
Date:　　/　　/

筑波大学長　殿
To: President of the University of Tsukuba

筑波大学大学院
University of Tsukuba Graduate School and Programs:
博士課程理工情報生命学術院　システム情報工学　研究群　○○○○○○○○○学位プログラム
Doctoral Program in
Degree Programs in
Graduate School of Science and Technology
20XX　年度入学　　学籍番号　20XXXXXX
Enrollment Year:　　Student ID Number:
（住　　所　（論文博士のみ記載）
Address (*For the candidate of the doctoral degree by thesis only):

氏　　名　筑波　太郎

[Full Name (Type):　　]

博士学位論文のインターネット公表に関して、下記のとおり申し出ます。
I hereby request that my Ph.D. dissertation to be disclosed or not be disclosed on the Internet as is stated below.

記
Details

1　論文の全文をインターネット公表することについて
Regarding disclosure on the Internet of the full text of the dissertation,

どちらかを選択

☐ 特に問題はない
There is no problem at all.

☑ やむを得ない事由があることから公表に支障があるため、論文の全文に代えて「論文の要約」の公表を希望する。
（チェックした者は以下の事項にも回答すること）
I would like to publish my summary of dissertation instead of the full text due to unavoidable reasons.
(Please answer the following, if you have any problem.)

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。
※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

2　論文の全文をインターネット公表できない事由

The full text of my dissertation cannot be disclosed on the Internet due to the following unavoidable reasons.

*Please tick the boxes below where appropriate.

「公表に支障がある」を選んだ場合は選択する

It contains:

- ☐ 立体形状による表現を含む等の理由のため
  ideas such as expressions by three-dimensional shape.
- ☑ 出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載を予定しているため
  ideas that schedule to be published in academic journals that prohibit multiple publication and/or plan to be published in specialized books.
- ☐ 特許の申請等による理由のため
  ideas such as related to patent application.
- ☐ 著作権保護、個人情報保護等の理由により１年を超えて公表することができないため
  contents such as copyrighted materials belonging to others and/or personal information. Therefore I cannot disclose it even one year later.
- ☐ その他（　　）
  Others

3　上記理由の詳細

Give detailed explanations; include the corresponding pages, name of the publishers/ magazines/journals, and date of issues/publications.

(該当するページや出版社、雑誌、ジャーナル等の名称とその発行または掲載時期などを含めて、詳細な理由を記載すること)

(例)博士論文における第〇章の内容について、国際学術誌である〇〇〇〇〇〇に投稿を予定しているため。掲載時期は 20XX 年〇月頃を予定している。

4　やむを得ない事由の解消（予定）時期

(Estimated) Date of resolution of the unavoidable reason

※学位論文の全文の公開を延期できる期間は、原則として学位論文の受理後１年を限度とする

※In principal, the period of non-disclosure is limited to one year after receiving the dissertation.

- ☐ 解消しない
  It would not be resolved.
- ☑ 令和　〇　年　〇　月頃
  It would be resolved by about　　/　　/　　.

上記の申出を確認しました。

指導教員　筑波　次郎　　署名又は記名押印

※以下、学位プログラム記載

上記の申出を 適 ・ 否 と判断します。

令和　〇　年〇　月　〇日　学位プログラムリーダー　筑波　三郎　　署名又は記名押印

↓　以下は記載不要　↓

上記の申出を承認します。

令和　　年　月　日　研究群長　　署名又は記名押印

理工情報生命学術院運営委員会

上記の申出を承認します。

令和　　年　月　日　学術院長　　署名又は記名押印

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。

※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.

【様式7】論文公正に関する確認書　記載要領

論文公正に関する確認書
Statement of Research Ethics

理工情報生命学術院長　殿
To: Executive Dean, Graduate School of Science and Technology

私は、提出した学位論文について、研究不正行為（捏造、改ざん及び盗用等）は行っておりません。
I confirm that there is absolutely no breach of research ethics (fabrication, falsification and plagiarism) on the submitted thesis.

論文題目
Title of the thesis　(例)The Example of Thesis at the Graduate School of Science and Technology (筑波大学大学院理工情報生命学術院における論文の書き方)

指導教員
Supervisor　筑波　二郎

20XX 年　○月　○　日
Date:　(Year, Month, Day)

学位プログラム名
Name of Graduate Program　○○○○○○学位プログラム

学籍番号
Student ID Number　20XXXXXXX

氏名
Name　筑波　太郎

当該学位論文を剽窃チェックツール（iThenticate）により調査しました。

20XX　年　○　月　○ 日

学生署名欄の日付より後の日付とする

指導教員(自署)　筑波　二郎

※オンライン提出に用いるシステムの提出ログをもって本人証明とし、これを押印又は署名の代わりとする。
※Since the submission log of the online submission system will be treated as proof of your identity, your seal and signature can be omitted.